

# 新年明けまして

## おめでとうございませす



城里町長  
上遠野 修

新年あけましておめでとうございませす。町民の皆さまにおかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は、皆さまからのご支援ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。さて「令和」の幕開けともなった昨年は、自然の猛威を感じさせる年となりました。

昨年10月の台風第19号は、過去50年で最大の被害を町にもたらしました。被災された皆さまにお見舞い申し上げますとともに、防災への決意を新たに、一日も早く安全で安心な日常生活に戻るよう復旧復興に全力で取り組んで参ります。

一方、新時代にふさわしい明るいニューズもありました。城里町高久地区では、約35億円を投資したアイ

ジー工業株式会社の新工場が、昨年12月に竣工を迎えました。隣接するフォーシテックカワベ株式会社でも、4月竣工を目指して新工場の増築が進められています。多数の雇用と多額の税収をもたらしている工業地域で、さらに設備投資が進んでいることはうれしき限りです。町としても、応援して参ります。(関連記事11頁)

また、七会町民センター「アツマール」を練習拠点とするJ2水戸ホーリーホックが、創設25年で過去最高の順位・勝ち点・観客動員を達成し、新スタジアム構想も発表され、大きな躍進を見せました。中学校だった施設が、日本を代表する一流のサッカー選手を育てる場所として生まれ変わり、チーム躍進の原動力となったことは町として誇らしいことです。物産センター山桜の売上げも順調に増加しており、盛り上がるアツマールの熱気が、町全体の活性化につながることを期待しています。

結びに、新しい年が町民の皆さまにとって幸多い年でありますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 新春のお慶びを

## 申し上げます



城里町議会議長  
小 坪 孝

新年明けましておめでとうございませす。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年を迎え、健やかに過ごしのことと心からお慶び申し上げます。

年頭に当たり城里町議会議長を代表いたしまして謹んで新年のご挨拶申し上げます。

町民の皆さま方におかれましては、日頃より町議会に対する暖かいご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、令和は昨年5月1日から始まりましたので、今年が令和になって初めて迎える正月になります。この令和という元号は、日本最古の歌集である万葉集から引用され、『人々が美しく心を寄せ合うなかで文化が生まれ育つ』という意味が込められ

ているそうです。この元号が表すように、心を新たに、平和で、希望に満ちあふれ、誇りある城里町の輝かしい未来、美しく心を寄せ合う時代を創り上げていければと思います。どうぞ皆さまの変わらぬご支援とご協力を賜りますよう心よりお願いを申し上げます。

さらに、本年は二〇二〇年。21世紀になりはや20年。20、20と数字的に語呂もよく、世界の大イベント東京オリンピックも開催されます。干支は子年(ねどし)で、干支の始まり、時計でいえば午前0時。新たなスタートのイメージです。ねずみ算式が増えるというように、大きな飛躍も感じます。正確に言うところ、(かのえね)といい、変化が生まれ、新たな生命が兆し始める状態を意味することです。まさに新しいことにチャレンジするのに適したおめでたい年を予感させます。

町民の皆さまにおかれましては、本年もご健勝で明るく、幸せにみちあふれた実り多き年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。